

# 小布施町史 現代編 目次

口 絵

発刊にあたって……………小布施町長 唐沢彦三

監修のことは……………編纂委員長 市川健夫

凡 例

題 字……………小布施町長 唐沢彦三

## 第一章 小布施町政の展開

第一節 歴代町長の施策……………3

一 鶴田町政……………3

合併小布施町の誕生 3 統合中学校の開校 5

役場庁舎と公民館の建設 6 生活環境の整備 8

二 内山町政……………10

主幹道路網の整備 11 農業の振興 12 工場誘致による産業の振興 14

住環境の整備 14 消防体制の確立 16 合併十周年記念事業 17

三 市村町政……………18

小布施町振興計画の策定 18 開発公社の設立 19 開発公社の事業 20

北斎館の開館 22 教育環境施設の充実 24 役場庁舎などの建設 26

農業生産基盤の整備	29	同和対策事業の推進	31
町制二十周年記念事業	33		
四 中村町政	33		
第二次総合計画スタート	34	体育施設の整備とスポーツの振興	36
コミュニティ活動	38	高井鴻山記念館の開館	39
農業集落排水事業	41		
五 葦澤町政	43		
特色あるゾーン整備	43	勤労青少年ホームなどの施設の整備	45
文化の充実	46	高速道路交通網の建設促進	48
町制三十周年記念事業	51	東京小布施会の発足	49
六 唐沢町政	53		
第三次総合計画の策定	53	第四次総合計画スタート	54
快適な生活基盤の整備	55	産業振興と花のまちづくり	57
うるおいのある美しいまちづくり	59	福祉	62
国際化と交流事業の推進	64	教育文化の創造	66
自立する町へ	70	IT化と情報化	68
町政を担った人たち	76	町制五十周年記念事業	76
七 町長選挙の結果	77	歴代の町長	80
収入役	80		
第二節 町議会の動き	82		
一 町議会議員選挙	82		

	議員定数の変遷	82
二	議会運営と歴代正副議長	88
	議会運営	88
	議会広報	89
三	本会議	93
	合併をめぐる動き	93
	特色ある条例	95
	議会による宣言	99
	議会で採択された要望・意見・請願	100
四	特別委員会の設置	101
	特色ある特別委員会	101
第三節	町勢	103
一	町の人口の推移	103
	人口と世帯数	103
	人口動態	105
	自治会別人口	106
	年齢段階別人口	107
	産業別就業者数	108
二	財政の推移	109
	合併当初の財政運営	109
	高度経済成長期の町財政	110
	低成長期の積極財政の堅持	111
	健全財政への取り組み	113
	自立のまちへ行財政改革の推進	114
第二章	行政・財政	
第一節	快適な生活環境づくり	125
一	住みよいまちづくり	125



	長野電鉄と小布施駅	都住駅	156
	バス路線の変遷	159	
	新しい小布施駅と駅前整備	161	
	161		157
<b>第三節 福祉の充実</b>			
一	新生病院と国保診療所	163	163
	新生病院	163	
	町民の健康を守った国保診療所	166	
二	千年樹の里と福祉の森	168	168
	特別養護老人ホーム小布施荘の開所	168	
	高齢者の憩いの場桃源荘の完成	169	
	デイホームとデイサービス	171	
	千年樹の里と福祉の森健康福祉センター	172	
	地域で支え合う福祉基金	174	
三	健康づくり活動	174	174
	健康づくりセミナーの開催	174	
四	共同作業所と生活支援ハウス	176	176
	ワークホームみすみ草の開設	176	
	新たな高齢者福祉の拠点生活支援ハウス	177	
五	介護保険制度のはじまり	179	179
	介護保険制度と老人保健制度	179	
<b>第四節 コミュニティづくり</b>			
一	住民参加のまちづくり	180	180
	住民主体のまちづくり活動	180	
二	コミュニティ活動と地域づくり	181	181

	コミュニティの推進	181
<b>第五節</b>	<b>美しいまちづくり</b>	184
一	うるおいのあるまちづくり	184
	雁田山周辺の整備	184
	町並み整備と修景事業	186
二	住まいづくりマニユアルとあかりづくりマニユアル	188
	環境デザイン協力基準の制定	188
	あかりのまちづくり	190
三	花のまちづくり	191
	花いっぱい運動のはじまり	191
	花のまちづくりの広がり	192
	フローラルガーデンおぶせの開園	194
	花の育苗施設おぶせフラワーセンター	195
	オープンガーデンの開園	196
四	住環境整備と広域行政	197
	須高行政事務組合の事業	197
	ごみ処理と環境美化	198
<b>第六節</b>	<b>防災のまちづくり</b>	200
一	自然災害との闘い	200
	自然災害と農作物などの被害	200
二	松川・篠井川の治水	205
	延徳田圃の水害追放	205
	松川の治水	205
三	地域防災	206
	自主防災組織の変遷	206
	消防団の活躍	208
	防災の日の制定	209
	消防業務の変遷	209

四 同報(同時通報)無線の開局	211
-----------------	-----

広報おぶせの開始 211

## 第三章 産業と経済

第 一 節 小布施町農業の発展	217
-----------------	-----

一 生産構成の変化	217
-----------	-----

果樹栽培と米づくり 217 農業粗生産額の推移 219 農業人口の減少 222

経営耕地面積の推移 225

二 米の増産と土地基盤整備	228
---------------	-----

延徳田圃の鉋害対策と耕地整理 228 押羽地区などの耕地整理 232

小布施土地改良区の設立 235 米の多収穫競争 237

三 稲作の近代化と生産調整	238
---------------	-----

延徳田圃の果営圃場整備 238 小布施町水稻生産組合 242

米の生産調整 245 農用地利用増進事業と農業経営 249

第二節 りんごとぶどうの果樹複合経営地域へ	252
-----------------------	-----

一 信州一のりんご村と栽培の改革	252
------------------	-----

りんご景気と信州一のりんご村 252

二 小布施りんご作りの展開	256
---------------	-----

六三〇ヘクタールのりんご園 256 バナナの自由化とりんご価格の暴落 258

りんご作りの試練 260 りんごの消費と共同防除 262

	共選の開始と発展	265	大共選所の開設	266
	大島りんご組合の開設と発展	267	丸林りんご組合の開設と発展	269
	町組による開設・第一共選所	270	丸都りんご組合の開設と発展	271
	押羽と丸矢が合併、北部共選所	272	統一マークによる出荷	273
	流通センターの発足	274		
三	りんご園の灌水「畑灌事業」	276		
	昭和三十七年の干魃被害	276	小布施町松北土地改良区の設立	277
	畜産の振興	279	農業災害と果樹共済	281
四	伸びる「巨峰ぶどう」と主産地の形成	283		
	巨峰ぶどうと主産地の形成	283	えのきだけなど菌茸類の栽培	289
	養蚕の推移	291		
五	小布施町農協の事業展開	293		
	四十年代の農協と農業生産の拡大	293	都住地区の有線放送	295
	五十年代の農協事業の広域化	296	広域合併と須高農協	299
	須高農協の福祉事業	304		
六	個性ある農業と小布施町農業基本構想	304		
	新農構事業と地域の活性化	304	小布施町農業基本構想の策定	308
	農業の活性化と認定農業者	312	六次産業の推進とセンターの開設	313
	花づくりの歩み	314		
第三節	小布施町の工業発展	316		
一	工業の展開	316		

	工場誘致と工業出荷額	316
	工場用地の確保	318
	商工振興条例と奨励金	320
	善光寺パレーと都市計画法	321
	県営日滝原産業団地の造成	322
二	名産小布施栗と栗菓子	323
	小布施栗と栗林	323
	地場産業と栗菓子	325
	小布施の酒造業	328
第四節	小布施町商業の発展	330
一	商業の発展	330
	商店街診断による改善策	330
	年間商品販売額の増加	334
	小布施の安市	336
二	小布施町商工会の活動	338
	法人商工会の誕生	338
	恵比寿講と煙火大会	340
	有名歌手による歌謡大会	342
三	大型店の開業と商店街の変貌	343
	小布施駅の改築と大型店の開業	343
	共同大型店と商店街の変貌	345
	小布施に初の温泉	346
	宿泊施設の増加	347
	新しい祭り小布施くりんこ祭り	348
	映画常設館松北劇場	351
四	金融の動向	352
	八十二銀行小布施支店の閉鎖と再開	352
	長野信用金庫小布施支店	354
第五節	小布施町の新たな観光	355
一	まちづくりと文化施設の整備	355

美術館の開館と施設入館者の推移	355	春と秋の特別展の開催	356
二 観光と農業の連携	364		
花のまちづくりと観光	364	ふるさと交流事業	365
農産物の自主販売組織の発足	366	構造改革特区と都市・農村交流事業	368
小布施文化観光協会の設立	369	広域観光の推進	370
三 高速自動車道とハイウェイオアシス	371		
上信越自動車道の開通と観光	371	ハイウェイオアシス小布施総合公園	372
千曲川ハイウェイミュージアムの開館	373		
第四章 教育・文化			
第一節 学校教育	379		
一 乳幼児の保育と教育	379		
保育施設の充実	379	少子化と保育体制	382
		栗ガ丘幼稚園の移転改築	384
二 小学校	386		
児童・学級数の推移	386	小学校の統合と施設の整備	387
教育の目標と展開	391	特色ある教育活動	393
		懐かしの学び舎	395
		校章と校歌	389
三 中学校	399		
生徒・学級数の推移	399	施設の整備拡充	400
登校日数と長期休業の変化	405	教育目標と教育の展開	403
花のまちづくりの発祥・町別花壇づくり	407	インベス鳳凰タイムと鳳凰祭	405
思い出の修学旅行とキャンプ	409	外部講師による授業	408
		活発な専門部活動	411

教育の国際化 415 進路の動向 417

#### 四 須坂高等学校小布施分校

閉校までの経過 419 小布施分校閉校記念碑 420

### 第二節 社会教育

#### 一 施設の充実

公民館の設立 421 図書館のあゆみ 423 歴史民俗資料館の開館 425

北斎ホール(旧勤労青少年ホーム) 427 総合体育館 428

農業者トレーニングセンター 428 町営グラウンドと松川総合グラウンド 429

町営テニスコート 430

#### 二 公民館活動

創設期 431 発展期 433 充実期 435 公民館報の発行 437

社会体育の振興 438 生涯学習の導入 440

#### 三 社会教育関係団体

消滅した青年団と衰退した婦人会 443 小布施町文化協会の結成 444

小布施町体育協会の発足 445 小布施町老人クラブ連合会の誕生 447

小布施町早起き野球連盟の活動 448 活発なスポーツ少年団活動 450

少年硬式野球連盟の活躍 451

### 第三節 人権同和教育

#### 一 同和教育の取り組み

社会同和教育の発足 453 部落解放教育推進委員会の設置 455

	部落解放委員会の結成と隣組懇談会	455	解放子ども会の結成	456
	識字学級の開設	457	同和教育推進教員の配置	457
二	差別をなくす町民の学習	458	企業同和教育研修会	458
	部落差別をなくす町民集会	458	三	人権教育および人権啓発の推進
	同和教育から人権教育へ	460	人権教育および人権啓発の推進	461
	同和教育から人権教育へ	460	第四節	文化財保護行政
一	国の文化財保護法と県・町の条例	463	一	国の文化財保護法と県・町の条例
	国の文化財保護法	464		国の文化財保護法
	長野県文化財保護条例に基づく指定	464		小布施町文化財保護条例に基づく指定
	小布施町文化財保護条例に基づく指定	464	二	歴史の中の文化財
	二	歴史の中の文化財	467	原始
	原始	467	中世の文化財	471
	中世の文化財	471	近世・現代の文化財	475
	近世・現代の文化財	475	年表	467
	年表	467	あとがき	
	あとがき		資料提供	
	資料提供		監修・執筆者	
	監修・執筆者			